# 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 新規脳血管攣縮治療薬クラゾセンタン導入に伴うくも膜下出血急性期治療の医療経済学的効果の検証

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 藤村 幹・北海道大学病院脳神経外科

## [研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

旭川赤十字病院 脳神経外科 瀧澤 克己 機関の長: 牧野 憲一 札幌麻生脳神経外科病院 脳神経外科 中村 俊孝 機関の長:飛騨 一利 柏葉脳神経外科病院 脳神経外科 中山 若樹 機関の長:寺坂 俊介 機関の長:長尾 雅悦 北海道医療センター 脳神経外科 遠藤 将吾 機関の長:古田 康 手稲渓仁会病院 脳神経外科 穂刈 正昭 小樽市立病院 脳神経外科 新谷 好正 機関の長:有村 佳昭 釧路労災病院 脳神経外科 磯部 正則 機関の長:小笠原 和宏 苫小牧市立病院 脳神経外科 山内 朋裕 機関の長:松岡 伸一 札幌秀友会病院 脳神経外科 藤原 雄介 機関の長:安斉 公雄 北海道脳神経外科記念病院 吉本 哲之 機関の長:小柳 泉

[研究の目的] くも膜下出血の患者さんの診療情報を検討し、新薬クラゾセンタンの効果を検証するため。

#### [研究の方法]

対象となる患者さん

破裂脳動脈瘤によるくも膜下出血の患者さんで、2019 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に上記の研究機関で治療を受けた 20 歳以上の方

利用する情報

診断名、年齢、性別、身体所見、治療に必要とされた医療資源

## ○送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。診療情報は、医療経済学的な解析のために、北海道大学病院に、電子的配信で送付します。

## [研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始:2023年9月頃~2026年3月31日

(登録締切日:2025年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院(研究代表機関)の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師 栗栖 宏多

電話 011-706-5987 FAX 011-708-7737

[当院(共同研究機関)の連絡先・相談窓口]

住所:

医療機関名: 担当医師:

電話: FAX: